3月定期総会 進行表

会議の開催日時 令和7年3月12日(水) 13時30分～15時00分

会議の開催場所 彦根市役所 5階 5-1、5-2会議室

会議の内容 議第10号 農地法第3条第1項の規定による許可申請
議第11号 農地法第4条第1項の規定による許可申請
議第12号 農地法第5条第1項の規定による許可申請
議第13号 彦根市農用地利用集積等促進計画(案)
(追加議案)
議第14号 事業計画変更承認申請

出席農業委員は下記のとおり

1 大西 太郎	11 澤田 勘一(副会長)
2 辻 宏(Bブロック長)	12 中川 嘉和
3 田中 金二(会長)	13 辻野 久和(Aブロック長)
4 高田 克己	14 田附 隆司
5 吉岡 巳津夫	15 林 敏
6 北村 文尾	16 濱村 功
7 伴 孝子(副会長)	17 疋田 菜穂子
8 北川 悟	18 西川 末美
9 小林 爲夫	19 月田 晴男
10 松宮 秀治(Cブロック長)	

地区担当委員として出席した農地利用最適化推進委員は下記のとおり。

4 西村 徳一 5 北村 正敏 8 北川 好一 11 西澤 育男 12 中嶋 三次
19 前田 善隆 20 百々 明雄

会議に欠席した農業委員
なし

会議に出席した事務局員は下記のとおり。

局長 林 達也 係長 若園 基史 副主査 八木 貴大

当日の記録係

係長 若園 基史

○ 議長（田中 金二）

定刻となりましたので、ただいまから3月定期総会を開会いたします。本日はお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。開会に当たりまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

（ 会長挨拶 ）

それでは、本日の欠席委員の報告をさせていただきます。

1長崎 作藏 推進委員、9面田 忠彦 推進委員 22田中 亮一 推進委員から欠席の報告がされております。

なお、本日の議案にかかる立会報告および案件説明のため、推進委員の

4西村 徳一 5北村 正敏 8北川 好一 11西澤 育男 12中嶋 三次
19前田 善隆 20百々 明雄

に出席いただいておりますので、ご報告申し上げます。

続きまして、本日の議事録署名委員でございますが、私から指名させていただきます。1番 大西 太郎 委員、4番 高田 克己 委員をお願いいたします。

それでは、会長経過報告をさせていただきます。

（ 会長経過報告 ）

それでは、今月の許可申請に係る現地調査を、3月5日に実施しておりますので、立会報告をお願いいたします。

○ 中川 嘉和 委員

（ 現地調査立会報告 ）

○ 議長（田中 金二）

それでは、ただいまから議事に入らせていただきます。事務局から議題の朗読をお願いいたします。

○ 事務局（若園 係長）

議第10号 農地法第3条第1項の規定による許可申請

議第11号 農地法第4条第1項の規定による許可申請

議第12号 農地法第5条第1項の規定による許可申請

議第13号 彦根市農用地利用集積等促進計画（案）

（追加議案）

議第14号 事業計画変更承認申請

でございます。

○ 議長（田中 金二）

【3条申請審議】

それでは、議第10号農地法第3条第1項の規定による許可申請を議題として取り上げます。事務局から説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

3条 1番案件（所有権移転）

申請地は、農業振興地域内、農用地区域内、青地の農地です。

場所は、彦根総合地方卸売市場の南側に位置します。

譲渡人は、東近江市在住で遠方のため田の管理が難しいと思っていたところ、面積拡大したいと考えていた譲受人、認定農業者でもある●●さんと売買の話がまとまりました。

譲受人はトラクター、田植え機、コンバインを保有し、豊郷町で約9.2ha 田んぼを耕作しており、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。申請地は、畦畔除去により大区画の田となっておりますが、従来から耕作されています、●●が、大型機械を使用する基幹農作業を引き続き引き受け、譲受人は除草、水管理といった基幹農作業以外の作業に従事されます。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われまます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について北川 悟 委員、コメントをお願いします。

○ 北川 悟 委員

事務局の説明のとおり、問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、次の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

3条 2番案件（所有権移転）

申請地は、農業振興地域外、市街化調整区域の農地です。

場所は、彦根市立病院から北の方向へ約400mに位置します。

譲渡人は兵庫県在住でご両親ともに既に亡くなられており、彦根市近隣には親戚もおらず農地の管理が難しくなってきました。

一方、譲受人は、トラクター、コンバインを所有しておりましたが、この度、コンバインが故障したことにより耕作する水稲部門を縮小し今後は野菜栽培を拡大しようと思っていたところ、譲受人と売買する話がまとまったものです。

譲受人は、約30年間、田や畑で耕作してきた農作業歴がありお住まいからは申請地まで約800mの距離で、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われれます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について西村 徳一 推進委員、辻 宏 委員 コメントをお願いします。

○ 西村 徳一 推進委員

特に問題ありません。

○ 辻 宏 委員

現地は除草もされて適切に管理されている。問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、次の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

3条 3番案件、4番案件（所有権移転）

所有権移転の3番案件と4番案件、交換案件です。

当該申請地はいずれも農業振興地域外、市街化調整区域の農地です。

場所は、3番案件は、彦根市立病院から北の方向へ約400m、野瀬川北に位置し4番案件は、金城小学校から南方向へ約100mに位置します。

大藪町 字 どぶがけ●●を取得される●●さんは取得農地から約100m東で耕作している一方で、大藪町 字 小屋●●を取得される●●さんは申請地東側の田で既に耕作しているということで交換すると互いにより集約化が進み作業効率が向上することから交換の話がまとまりました。

3番案件譲受人は40年。また4番案件譲受人は、およそ60年。それぞれ農作業歴があり、また、それぞれのお住まいから売買を受ける申請地までは約1km以内。それぞれ常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について北村 正敏 推進委員コメントをお願いします。

○ 北村 正敏 推進委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、次の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

3条 5番案件、6番案件（所有権移転）

所有権の移転の5番案件と6番案件、交換案件です。

6番案件の地番●●のみが農業振興地域内農用地区域外（白地）で、その他の筆は全て農用地区域内（青地）となります。

場所は、5番案件、6筆について、旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）から北東の方向へ約200mに位置します。

また、6番案件は、同じく旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）から東方向へ約100mに位置し、地番●●および●●は、同じく旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）から東方向へ約300mに位置します。

5番案件は、施設栽培型のぶどう園となっており、譲渡人は、ぶどう栽培をされていた夫が亡くなられたことでご自身での栽培管理が難しくなっていました。

一方、譲受人はJA開催のぶどう栽培の講習を受講するなどしながら、今後、ぶどう栽培を開始したいと思っていたところ、自身の農小屋の裏に位置する申請地のぶどう園と自身の農地を交換する話がまとまりました。

5番案件の譲受人は40年、また6番案件の譲受人はおよそ50年、それぞれ農作業歴があり、また、それぞれのお住まいから売買を受ける申請地までは約1km以内です。それぞれ常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について中嶋 三次 推進委員、濱村 功 委員 コメントをお願いします。

○ 中嶋 三次 推進委員

特に問題ありません。

○ 濱村 功 委員

事務局の説明のとおりで特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

— 異議なし —

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、次の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

3条 7番案件（所有権移転）

所有権の移転の7番案件です。6番案件の関連になります。

申請地は、農業振興地域内農用地区域外、白地の農地です。

譲渡人は、父親から相続したものの、耕作するには面積も小さく管理も十分できないまま困っていたところ、譲受人から、6番案件の農地と一体的に耕作利用したいため譲ってほしいとの依頼を受け売買が成立したものです。

譲受人は、先ほども説明したとおり常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について中嶋 三次 推進委員、濱村 功 委員 コメントをお願いします。

○ 中嶋 三次 推進委員

特に問題ありません。

○ 濱村 功 委員

問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、次の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

3条 8番案件（所有権移転）

申請地は、農業振興地域内、農用地区域内、青地の農地です。

場所は、近江高校サッカーグラウンドから南西の方向へ約200mの位置です。

譲渡人は、親から相続した土地ではあるものの、一部傾斜地であり野菜作りには不適地で、かつ高齢でもあることから管理も十分できていない状況でありました。一方、譲受人は、みかん、イチジク、柿といった果樹栽培ができる農地を探していたところ売買の話がまとまりました。

譲受人は40年の農作業歴があり、トラクター、田植え機、コンバインを所有しており、約6反ほど水稻を耕作されており、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われまます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について中嶋 三次 推進委員、濱村 功 委員 コメントをお願いします。

○ 中嶋 三次 推進委員

譲受人の作業歴を見ると適切に管理してもらえると考える。問題ありません。

○ 濱村 功 委員

申請地の隣接地は譲受人の耕作地であり、申請地では果樹を適切に管理してもらえらると思ひます。問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませぬか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、次の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

3条 9番案件（所有権移転）

申請地は、農業振興地域内、農用地区域外、白地の農地です。

場所は、伊関商会 彦根支店から南方向へ約200mの位置です。

譲渡人は、県外在住であり今後も彦根に移り住む予定もないため、遠方からの農地管理が難しくなっていたところ、畑地利用をされたいと思われていた譲受人と売買の

話がまとまりました。

譲受人は農作業歴52年でトラクター、田植え機、コンバインを所有し約5反、水稲を耕作しており、常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について前田 善隆 推進委員、疋田 菜穂子 委員 コメントをお願いします。

○ 前田 善隆 推進委員

譲受人は息子も管理しており継続的に管理してもらえると考えます。問題ありません。

○ 疋田 菜穂子 委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。それでは、次の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

3条 10番案件（所有権移転）

申請地は、農業振興地域内、農用地区域外、白地の農地です。

場所は、甲崎町公民館から南東へ約200mの位置です。

譲渡人は、甲崎町内自宅と申請地の畑を相続したものの県外在住で今後も彦根に移り住む予定もないため、遠方からの農地管理が難しくなっていたところ、譲受人と自宅の空き家と併せて畑を売買する話がまとまったものです。

譲受人は、農作業歴はありませんが申請地254㎡と小規模であり購入する自宅からも約100mで近隣であることから常時従事要件に抵触する状況は見受けられません。地元の農業関係者の同意も得ておりますことから、地域調和要件について問題ないと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について百々 明雄 推進委員、月田 晴男 委員 コメントをお願いします。

○ 百々 明雄 推進委員

特に問題ありません。

○ 月田 晴男 委員

問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては許可とします。

【4条申請審議】

続きまして、

議第11号 農地法第4条第1項の規定による許可申請を議題として取り上げます。事務局から説明をお願いします。

○ 事務局（八木 貴大）

4条 1番案件

転用目的は倉庫敷地です。申請人は従前より申請地にお住まいですが、平成12年に亡くなれたお父様の相続登記を昨年実施されました。その際申請地の登記地目が畑のままであったことから調査をされたところ、農地転用の手続きが未了であることが判明したため、申請となりました。

申請地は県道2号線、巡礼街道の賀田山町西交差点から西へ2軒目にあります、市街化調整区域、農業振興地域内農用地区域外、いわゆる白地の農地です。

まず、立地基準に照らして判断しますと、申請地は周囲に住宅が連たんする賀田山町大山の集落内となりますので、第3種農地と判定でき、原則転用は可能となります。

一般基準に照らして説明をさせていただきます。利用計画としましては、現況のま

ま、引き続き住宅用の倉庫敷地として利用されます。申請地にある倉庫については昭和 56 年に建築確認申請がきちんと出されており、農地法の手続きのみが漏れていたものと思われます。

周辺農地への被害防除措置等につきましては、隣接地に農地はありませんので、特に問題はありません。

南部土地改良区さんの意見書の添付を確認しておりますほか、各種必要な書類の添付もいただいております。

また、顛末書の添付もいただいております、今後農地法を遵守するむねご誓約をいただいております。このため一般基準についても問題無いものと思われます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について長崎 作藏 推進委員が欠席のため、私から一言コメントさせていただきます。

○ 田中 議長

既に長年にわたり農小屋が建っており耕作地に復旧することは困難。許可して現状のまま使用してもらうのがよい。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

— 異議なし —

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては会長許可とします。それでは、次の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（八木 貴大）

4条 2番案件

転用目的は公衆用道路です。申請人は山林および宅地を所有しておられます。今回本件土地に接する道路を拡張し、土地への出入りや近隣の通行を容易にするため、自身の土地を提供し、道路として自費で整備したいと、申請されたものです。

申請地は極楽寺町の集落内、中央付近にある公民館から南へ 50m ぐらいにある、市街化調整区域、農業振興地域内農用地区域外、いわゆる白地の農地です。

まず、立地基準に照らして判断しますと、周囲に住宅が連たんするエリアとなりま

すので、第3種農地と判定でき、原則転用は可能となります。

一般基準について説明をさせていただきます。利用計画としましては、既存の道路と合わせた幅員が6mとなる公衆用道路として整備し、既存側溝につながる道路側溝を設置、街灯等もすべて移設されます。本件については、道路関係課と事前協議が実施されており、整備後は彦根市へ寄付する流れとなっています。

周辺農地への被害防除措置等につきましては、隣接農地はありませんので、特に問題はありません。

申請目的実現の確実性については、見積書と通帳の写しが提出されており、金銭面の問題がないことを確認しております。

道路関係課との協議結果についても、私の方から市担当者に直接確認しており、予定通り道路として整備してもらえば、市として寄付が受けられる旨確認しております。土地改良区さんの受益地外であることを確認しておりますほか、各種必要な書類の添付もいただいています。このため一般基準についても問題無いものと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について北川 好一 推進委員、小林 爲夫 委員何かコメントがあればお願いします。

○ 北川 好一 推進委員

特に問題ありません。

○ 小林 爲夫 委員

事務局の説明のとおり、特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては会長許可とします。

【5条申請審議】

続きまして、

議第12号 農地法第5条第1項の規定による許可申請を議題として取り上げま

す。事務局から説明をお願いします。

○ 事務局（八木 貴大）

5条 1番案件

転用目的は事業用地および農業機具置場、売買による所有権の移転を伴います。

譲受人は自動車の整備業を営んでいらっしゃいます。今まで近隣で借りていた車の保管スペースを返却することとなったため、長年防草シートがかかり耕作されておらず、現作業場の隣である申請地を、代替のスペースとしたいと考えられたところ、購入の打診に応じて貰えたため、申請に至ったものです。

申請地は県道 20 号、愛知川彦根線と県道 2 号線、巡礼街道との交差する彦富町交差点から西に 500m ほど、彦富町の集落内にある、市街化調整区域、農業振興地域内農用地区域外、いわゆる白地の農地です。

まず、立地基準に照らして判断しますと、周囲に住宅が連たんする集落内となりますので、第 3 種農地と判定でき、原則転用は可能となります。

一般基準に照らして説明をさせていただきます。利用計画としましては、現況のまま農業機械および自動車等を保管する場所として利用されます。休耕地であった期間が長かったため、盛土等を行わず、そのまま利用される予定です。

周辺農地への被害防除措置等につきましては、隣接農地はありません。長年防草シートでも特に問題はなかったようなので、雨水排水は自然浸透のままとされます。愛西土地改良区さんの意見書の添付を確認しておりますほか、各種必要な書類の添付もいただいています。このため一般基準についても問題無いものと思われま

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について西澤 育男 推進委員、大西 太郎 委員、コメントをお願いします。

○ 西澤 育男 推進委員

特に問題ありません。

○ 大西 太郎 委員

利用計画もしっかり描かれており特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては会長許可とします。続きまして、2番目の案件の説明をお願いします。

○ 事務局（八木 副主査）

5条 2番、3番案件

前回2月総会で許可となったキャンプ場の追加と、それに関連する案件となります。また前回説明と重複する部分について、割愛しながら説明させていただきたいと思います。

まずご報告ですが、前回の2月定期総会にて許可となりましたキャンプ場用地約1.7haについて、2/19の滋賀県常設審議委員会にも諮問させていただき、こちらでも許可妥当との答申をいただきました。

2番案件について、転用目的はキャンプ場、売買による所有権の移転を伴います。前回申請後に売買の話がまとまったキャンプ場部分の追加になります。

3番案件について、転用目的は駐車場、売買による所有権の移転を伴います。こちらはキャンプ場の管理事務所となる建物に付随する駐車場の拡張です。既存の駐車場は駐車区画が少なく、イベント時には不足しますし、大型の車の進入なども難しいため、拡張をしたいということです。

キャンプ場エリアは湖岸道路沿い、新海町のローソンの琵琶湖側一体。管理事務所はローソン隣で空き家となっている元レストランです。一带はいずれも市街化調整区域、農業振興地域外の農地となっています。

まず、立地基準についてですが、甲種、第1～3種のいずれにも該当しないその他農地と分類されることから、第2種農地扱いとなります。第2種農地は代替性があれば転用が許可できませんが、2番案件のキャンプ場は既存許可分の拡張であり、代替性はないものと考えられます。

また3番案件についても既存施設からの拡張となり、代替性はないものとなるので問題ありません。

まず、2番案件のキャンプ場追加分については前のスライドのとおり。斜線部分が前回許可分。緑に塗った部分が今回申請分です。

そして3番案件の駐車場部分。それぞれ、残りの部分については現在価格交渉や相続登記をされている部分で、またいずれ総会に上がってくるものと思われま

す。また既存駐車場と今回駐車場として転用する部分については、間に里道が通っていますので、今後買収を進め計画を作っていく中で払下げを受けることも検討していくとのことです。

その他の一般基準については 2 月総会許可分と全く同じとなりますので割愛させていただきます。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について田附 隆司 委員、コメントをお願いします。

○ 田附 隆司 委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては会長許可とします。

【(追加議案) 事業計画変更承認申請】

続きまして、議第 1 4 号 事業計画変更承認申請を議題として取り上げます。事務局から説明をお願いします。

○ 事務局（八木 貴大）

事業計画変更承認申請 案件

追加議案 議第 1 4 号 事業計画変更です。本件は一時転用許可の延長になります。

対象地 3 筆はいずれも、滋賀県が発注した県道沿いに下水管を埋設する工事を請け負った●●さんが工事用現場事務所および資材置場として、昨年令和 6 年の 4 月および 7 月の許可日から、令和 7 年 3 月 31 日、つまり今月末までの予定で賃貸借をされている場所です。

しかし工事の過程で予想外の湧水があり、その対応で工事が中断していたことで、工事期間が延長となるため、一時転用期間を令和 7 年 5 月 31 日、つまり 2 か月延長したいと申請されたものです。

立地基準、一般基準については当初許可の昨年令和 6 年 4 月と 7 月の総会で審議済みなので割愛させていただきます。

滋賀県と新たに締結した請負工事の変更契約書では、契約の終期が令和 7 年 5 月 7 日となっておりますので、その後の片付けや原状回復にかかる期間を考慮し、令和 7

年5月31日まで、一時転用期間を延長することは特段問題ないものと思います。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの件について田附 隆司 委員、コメントをお願いします。

○ 田附 隆司 委員

特に問題ありません。

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

○ 議長（田中 金二）

異議がないようですので、本件につきましては会長許可とします。

推進委員も含めた審議案件は以上となります。推進委員の皆さんは、ご退席いただいても構いませんし、またご都合が許す方については引き続き定期総会にご参加いただいても構いません。

－ 推進委員退室 －

続きまして、議第13号 彦根市農用地利用集積等促進計画（案）を議題として取り上げます。事務局から説明をお願いします。

○ 事務局（若園 係長）

（ 彦根市農用地利用集積等促進計画（案）を読み上げ ）

○ 議長（田中 金二）

ただいまの説明につきまして、ご異議・ご意見ございませんか。

－ 異議なし －

ただいまの彦根市農用地利用集積等促進計画（案）は、原案のとおり市長に報告い

たしますので、ご了承願います。

○ 議長（田中 金二）

続きまして、報告事項の朗読および報告をお願いします。

○ 事務局（八木 主任）

報告第5号 農地賃貸借の解約通知報告 今月は16件

報告第6号 農地法第3条の3第1項の規定による届出報告 今月は3件

○ 議長（田中 金二）

ただいまの報告につきまして、ご質問ございませんか。

ご質問も無いようですので、報告事項については終わります。

続きまして、局長専決報告事項の朗読および報告をお願いします。

○ 事務局（八木 主任）

局専報告第7号 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出報告
件数は2件 面積は1,306㎡です。

局専報告第8号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出報告
件数は3件 面積は1,144㎡です。

○ 議長（田中 金二）

それでは、慎重に審議いただきありがとうございました。これをもちまして、3月
定期総会を閉会させていただきます。ご苦労さまでした。